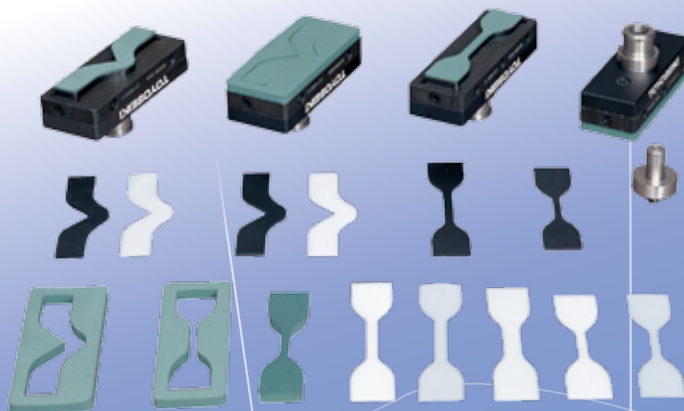


No.894 No.895

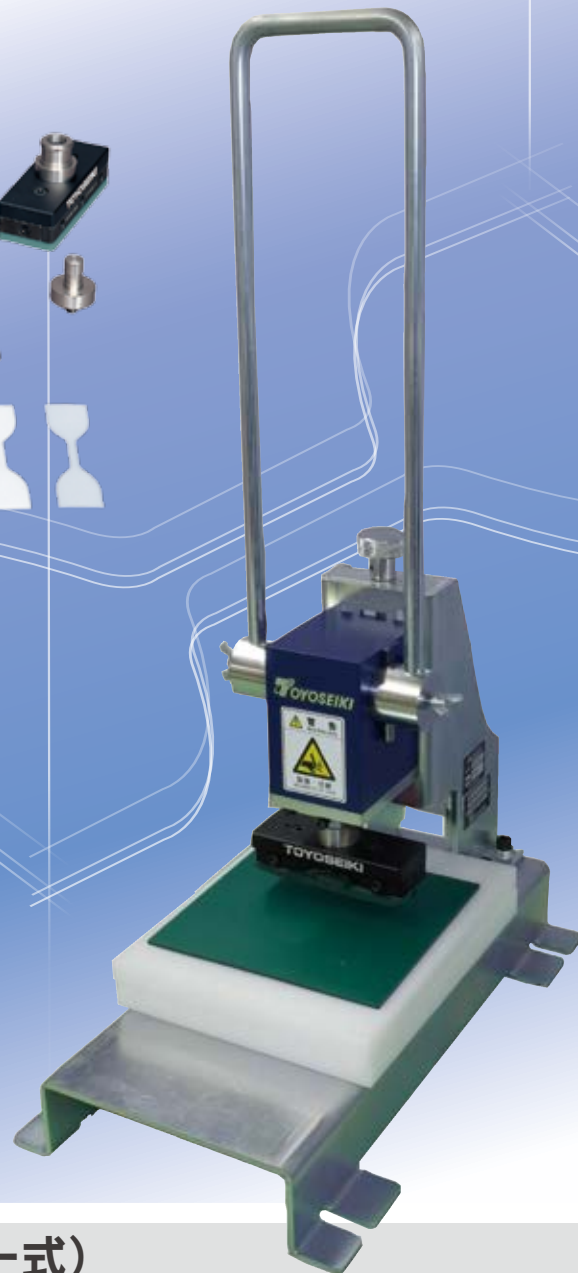
Lever Type Punching Machine

No.894
試料打抜器 (レバー式)

No.895
ブレードカッター



No.895
ブレードカッター



No.894 試料打抜器 (レバー式)

特長

- ハンドルは、U字形で操作性アップ
- 大きな加圧力
- 可変式ストッパー付で刃の寿命を更に向上
切込深さを制限できるので、刃に必要以上の負荷
を与えません。

仕様

- ストローク：約 20mm
- 加圧能力：5kN
- 加圧面大きさ：180×180mm
- 取付ボス直径：φ13mm
- ハンドル：U字形ハンドル
- 大きさ：約 W240×D400×H680mm
(ハンドルを含む)
- 質量：約 23kg

TOYOSEIKI

No.895 ブレードカッター

特長

●規格形状に加工されたブレードを使用

ダンベル状・クレスント形・アングル形（切り込み有・無）・トラウザ形・エルメンドルフ引裂形（R付き）等各規格の形状に加工された組合せ式ブレード（写真参照）を使用しているため、取付金具に差し込むだけで容易に組み立てが出来ます。

●エジェクタに高弾性スポンジゴムを採用

・直接ブレードに触れないので安全です。
ブレードは、通常状態では、図1の様に高弾性スポンジ内部に保護されているので刃の損傷及び人的に安全です。

・試験片にエジェクタの凹跡が生じない。

硬度の低いゴム等の場合、通常切断された試料は幅の狭いエジェクタ板で押し出すので、図2の様に外側が膨らみ切断後の厚さ測定に誤差が生じます。

高弾性スポンジを用いる事により、試料幅全面を押し出すので試料に膨らみが生じません。

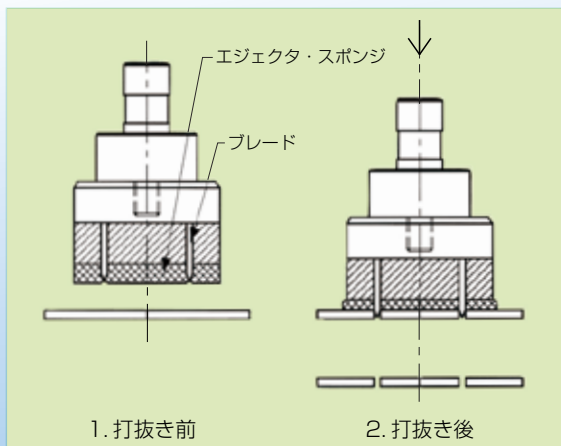


図 1. スポンジ・エジェクタ方式
(新方式)

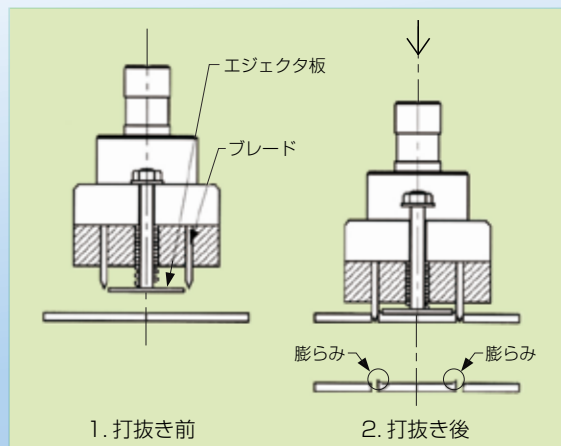



図 2. スプリング・エジェクタ方式
(従来方式)

●各規格及び規格外の形状・寸法に対応可能

ISO・JIS・ASTM その他ご相談下さい。

仕様

- カッター本体：各規格品等御指定による、1組
- 取付部ボス径：標準φ13mm 試料打抜器（レバー式用）
その他の寸法の場合は、御指定下さい。
- ブレード（替え刃）：予備1組付き
- 取付工具：六角レンチ、2本

 株式会社 東洋精機 製作所

● <http://www.toyoseiki.co.jp/>

Since 1934

本社・CSセンター 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4 TEL 03-3916-8181 (代表) FAX 03-3916-8173
大阪支店 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町5-3 (豊田ビル) TEL 06-6386-2851 (代表) FAX 06-6330-7438
名古屋支店 〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31 (千種ビル) TEL 052-933-0491 (代表) FAX 052-933-0591

●記載内容は改良のため変更することがあります。

2015.10.010